

林 市長

鎌仲 教育長

明和小学校廃校後の施設の利活用に係る

# 要望書

明和地域づくり協議会 会長 上坊寺 勇人

令和元年12月

日頃から明和地区の発展にご尽力賜り、深く感謝申し上げます。

令和2年度に、現、西部中学校が「西の杜学園」として開校することに伴い、明和小学校が閉校されます。

明和小学校は、これまで明和地区の児童・学校関係者と住民と協働で実施する大運動会や文化祭を始めとする地域のコミュニティの拠点であり、地域の文化や歴史とも関わる拠り所です。

ただ、昨今の少子化によって、地区にある小学校が廃校になることは止められませんでした。

廃校が地区に与える影響は少なくありません。

そこで、廃校や今後起こるであろう地域の課題に立ち向かうため、明和地区は昨年から、「地域づくり協議会」の設立を様々な主体が幾度なく検討して参り、この度、本年12月に設立することになりました。

ただ、地域づくり協議会には、活動の中心となる拠点が必要となります。

つきましては、明和小学校の跡地・施設を、地域づくり協議会の拠点にさせていただきたく、別紙のとおり、各教室の活用を要望いたします。

なお、学校施設を最大限に活用するために、明和地区のみが活用するのではなく、広く民間事業者の活用を促進するために、文部科学省が利用者を募集する、「～未来につなごう～『みんなの廃校』プロジェクト」の掲載も希望いたします。

## 明和地域づくり協議会 明和小学校活用イメージ ～交流人口拡大事業を例に～

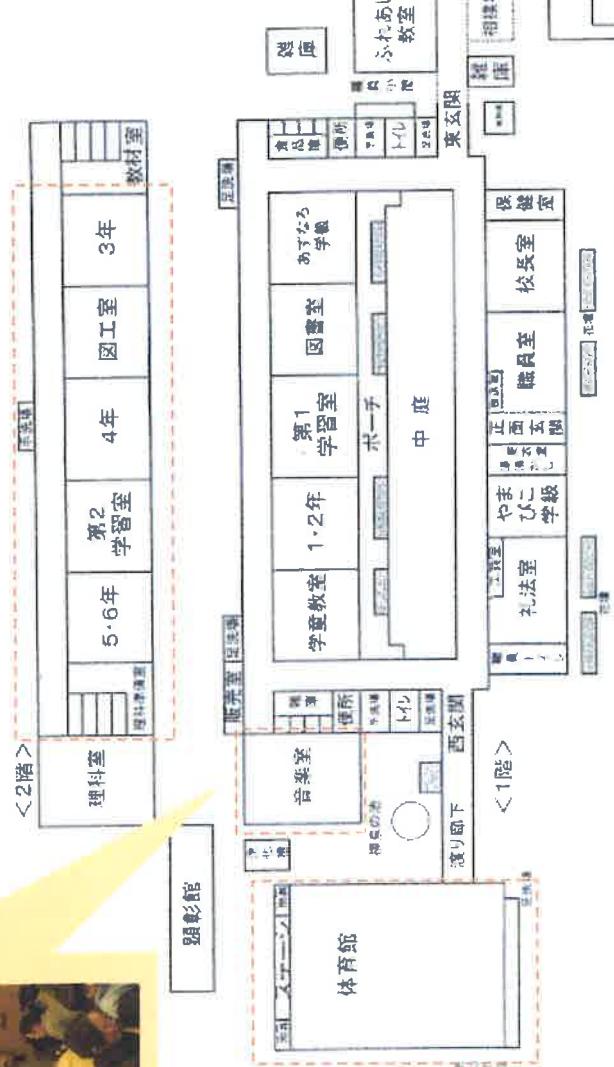


### 地域内外の人々の交流施設 (サロン等)



右は使用イメージ（詳細は別紙参照）

### 田舎体験の拠点としての宿泊施設



（地域住民対象事業は別紙事業案のとおり）

No.	階層	教室	部会	用途	内容	部屋名称	事業名	現状	課題	解決方法	期間	参加者	予算	周知方法	リスク
11		校長室	全部	事務	会議・打ち合わせ等に使用	小会議室	小会議	少人数で会議や打ち合わせする場所が地域にない。	少人数で対話をすることができず、コミュニケーション不足が発生する。	小会議室を設ける。(要、机・椅子)	年中	協議会メンバー 外部の方	- 0	HP, SNS, チラシ	なし
21		職員室	全部	事務	協議会事務に使用	事務室	事務	協議会の事務室がない。	協議会の事務が滞り、運営に支障が発生する。	事務室を設ける。(要、机・椅子)	年中	協議会メンバー	- 0	HP, SNS, チラシ	なし
31		保健室	福祉	相談室	多様化した困りごとを受け止め、他へつないでいく場	中会議室	なんでも相談事業	多様化し、複雑化した困りごとを受け止める場がない。	困りごとが蓄積し、重大な事象が発生する。	気軽にどのようなことも相談できるような場所を設け、相談員を配置する。(要、机・椅子)	年中	利用者、相談員	要検討	HP, SNS, チラシ	相談員の協力体制
41		礼法室	全部	会議	定例会議用	大会議室	大会議	協議会メンバー40名ほどで会議をする場所がない。	メンバー、団体長の意思疎通が滞り、協議会の運営に支障が発生する。	大会議室を設ける。(要、机・椅子)	年中	協議会メンバー 外部の方	- 0	HP, SNS, チラシ	なし
51		学童教室	福祉	子育て	引き続き学童として利用	学童教室	学童事業	小学校統合後も明和学童事業を継続したい。	学童がなくなると、子どもたちが集う場がなくなり、子を持つ親の働きにも支障が発生する。	学童事業を継続する。	年中	利用者、学童コーディネーター	要検討	SNS, チラシ	利用者や学童コーディネーターの減少
61		1, 2年教室	交流	展示	地域の特産品等の地域資源を展示、体験する場	展示体験教室	地域資源展示体験事業	明和地区の地域資源(藤箕や獅子舞等)を発信する場がない。	外部の方々も注目しなくなり、地域の魅力を発信しないと、地域住民の誇りが減少する。	展示体験室を設ける。体験を実施できるコーディネーターを配置する。	年中	外部の方、地域住民、コーディネーター	要検討	HP, SNS	コーディネーターの協力体制
71		第1学習室	交流	学習	地域の方が先生として、子どもたちに勉強を教える。高齢者にはパソコン教室などの学び直しの場	第1学習室	学び、学びなおし事業	子どもたちが学校の宿題や課題等を学習する場と、高齢者がパソコン等を学び直す場がない。	子どもたちの学力の低下を招く。高齢者の生きがいの機会がなくなる。	学習室を設ける。地域の方による先生を配置する。パソコンに詳しい先生を配置する。	年中	子ども、高齢者、コーディネーター	要検討	HP, SNS, チラシ	コーディネーターの協力体制
81		図書室	全部	学習	地域の図書館として継続利用。個人所有の書籍を寄贈し、書籍の充実化も検討	図書室	図書館事業	地域住民が気軽に通える図書館がない。	子どもたちの読書の習慣の低下。余分な本を寄贈する習慣がなくなる。	図書館事業を継続する。地域内で本を寄贈するような文化を生み出す。	年中	全住民	- 0	HP, SNS, チラシ	図書の充実
91		あすなろ学級	福祉	サロン	乳幼児とその保護者が集う場	子育てサロン	子育てサロン事業	乳幼児とその保護者が集う場がない。	子育ての悩みを共有しあうことがなくなる。	乳幼児とその親専用のサロン室を設ける。コーディネーターを配置する。	年中	乳幼児、親、コーディネーター	要検討	HP, SNS, チラシ	コーディネーターの協力体制
101		ふれあい教室	福祉	子育て	子どもたちが集まる場、また、子どもだけでなく地域の皆さんのが集まる場を作る。	ふれあいサロン	ふれあいサロン事業	子どもたち～高齢者まで、全世代が集う場がない。	地域の全世代の交流がなくなり、「ナナメ」のつながりがなくなる。	ふれあいサロン室を設ける。コーディネーターを配置する。	年中	全住民、コーディネーター	要検討	HP, SNS, チラシ	コーディネーターの協力体制
111		体育館	全部	多目的	全天候型の活動場所。全住民が集える場。	多目的ホール	多目的活動事業	天候に左右されず、様々な活動ができる場がない。	地域住民が集えず、地域のスポーツや文化がなくなる。	多目的ホールを設ける。	年中	全住民、外部の方	- 0	HP, SNS, チラシ	管理者が必要か？
121		音楽室	福祉	サロン	22歳以下など地域の子どもたちが気軽に来ることができる場。不登校の子どもたちの居場所として活用	交流サロン	交流サロン事業	配慮が必要な子どもや大人とその関係者が気軽に集える場がない。	どこにも相談できずに、重大な事象が発生する恐れがある。	プライバシーを配慮したサロン室を設ける。相談事を受け止めることができるコーディネーターを配置する。	年中	受益者、コーディネーター	要検討	HP, SNS, チラシ	コーディネーターの協力体制
132		理科室	交流	学習	景色や夜空を眺望できる場。	第2学習室	学び体験事業	体験学習等の活動をする場がない。	アクティブラーニングをする機会がなくなる。	体験学習が実施できる教室を設ける。コーディネーターを配置する。	年中	子ども、コーディネーター	- 0	HP, SNS, チラシ	コーディネーターの協力体制
142		3年教室	交流	体験	田舎体験の拠点としての宿泊施設	第1体験室	田舎体験事業	明和地区に訪れた際に、簡易に宿泊できる場がない。	明和地区に訪れたとしても、別地域に宿泊することになり、印象が薄まり、また、外貨も稼げな	簡単に寝泊まりできる場所を確保する。	年中	外部の方	要検討	HP, SNS, チラシ	許可や免許が必要か？
152		図工室	交流	体験		第2体験室									
162		4年教室	交流	体験		第3体験室									
172		第2学習室	交流	体験		第4体験室									
182		5, 6年教室	交流	体験		第5体験室									

## 総務部会

### ① 見直しきそうな行事、事業

- ・現時点では見直しは必要ない。ただし、5年後10年後は見直しが必要になる。
- ・日中の仕事を抱えての区長業務は無理がある。
- ・閉校とともに運動会、文化祭はなくしてもよいのでは？住民運動会は継続したいと言う声はあるが、それは、実施したい団体が声を挙げるべきであり、自治会としては実施しなくてよい。
- ・別々に開催されている総会を同日に開催する。
- ・7月にある上庄川流域の一斎草刈りについては、全世帯が参加しなくても良いと思う。草刈り機を持っている方ならよいが、草刈り機持っていない方、特に高齢の女性は、鎌のみを持ち、草刈り機部隊の後ろに申し訳なさそうに草を刈っている。「過怠金（罰金）」制度があるため参加せざるをえないのか？
- ・秋祭りの獅子舞巡行の「宿」については、各班の個人宅で設けていたが、あまりに個人に負担がかかるとのことで、公民館を宿として変更した。
- ・万雑（自治会費）については、これまで、人力での徴収業務を実施していたが、今は口座振替としている。大幅に労力の軽減になっている。

### ② 新たに実施したいこと

- ・熊無地区では毎月、月の予定と現況を伝える2~3ページの独自の広報誌（お便り）を作成している。最初は作成に苦労したが、今は慣れ、何よりも住民に「私は聞いていない」という苦情がなくなることを考えればたいした苦労ではない。
- ・自主防災組織についてはどうか？現時点で、明和地区には自主防災組織が存在しない状況である。ただ、市内には既に自主防災組織を設立させ、独自で防災訓練を実施している地域があるという。市の地域防災課にも打診があるのだが、明和地区でも自主防災組織をつくり、防災訓練を実施してはどうか？
- ・今の防災マップを活用した防災訓練のように、これまで明和地区で実施してこなかつた事業を提案してくれる、特に若い方が発言する機会を設けてほしい。「これから」の時代はそのような企画力が問われてくると思う。
- ・私も、若い内から自治会活動や地域づくりに関わってほしいと思う。どのようにしたら関わってくれるかはわからないが。
- ・熊無の山林をいかに個人の労力や費用を使わずに管理するかを考えている。射水市にある3セクでは、雑木を伐採し、燃料にするといった事業があり、その事業の活用を検討している。個人の負担は一切ない。

## 交流部会

### ① 見直しきそうな行事、事業

- 各団体の活動報告や事務を一元化できないか
- ネット会議や LINE など IT を活用した会議や事務連絡の効率化
- 他の地区がどんなことをしているか情報の共有を進める
- NPO バスのオンデマンド化
- お宮行事、神事、獅子舞のやり方見直し→例えば明和地区として各地区持ち回り開催など
- イベントは各地区単発でやるのではなく合同で行う
- 例えばお休み処くまなしの秋祭りで各地区からステージ出演など
- 小学校が無くなると世代間交流が減るため、運動会文化祭にかわる交流の場が必要
- ただし、誰が世話役をするかが課題。飴とムチの「飴」が必要ではないか
- 役員は輪番制のため、申し送りができない
- 婦人会が運動会の景品を準備しているが、婦人会が無い地区もあり負担の偏りあり
- 時代の変化に応じた対応として、統合は必要。
- ただし統合することで負担が増えてしまうのは論外。既存事業をやめることも大切
- 無くなつてから手を打つのは大変。無くなる前に予測して手を打つことが大切ではないか
- 年寄りが若い人に頼るので、若い人の負担が減り、ますます若い人が出て行ってしまう
- むしろ年寄りが若い人を支えるくらいの意気込みでやるべき

### ② 新たに実施したいこと

- 明和オリジナルのご主印
- 胡桃地区の「すべらないお守り」のような明和ならではのものを開発
- 論田熊無は坂のまち。美しい景観を活かした、星野リゾートのような場所にできないか
- 口コミで広げるのが一番
- 天狗林でコンサート
- 神輿を普段は展示し、観光資源として活用してはどうか
- 西の杜学園は、ALT が専属で 1 名つく等、教育に特色があるため、地域の魅力と合わせて発信し、移住者の受け入れを促進する取り組みができるか
- 例えば林間学校の誘致や、獅子舞の体験など
- 課題として、学校への通学、交通アクセスについては検討が必要ではないか
- 同じ「学園」ということで、片山学園と交流できないか

## 福祉部会

### ① 見直しきりそうな行事、事業

- ④ 災害時に配慮が必要な人の誘導、災害時の対応等
- ④ いのちのバトン
- ④ ふれあいランチ
- ④ 気軽に声をかけられる関係づくり
- ④ グループ同士のつながりづくり
- ④ 家族同居の高齢者やひきこもりの方への関わり
- ④ 小学生や中学生、高校生、大学生など若い子たちが一堂に会して話ができる機会  
があつたらいいのでは？同窓会のような
- ④ みんなが地区で楽しく過ごせる／もし県外や地区外へ出でていっても帰ってくることができる地区になつたらいいな。
- ④ 若い子たちが話をできる機会
- ④ 学童が誕生して4年！子供とともに成長している。卒業した子たちを地域の中でみることができ成長する姿をみることができてうれしい。
- ④ “困った！”が言えない人がいないかアンテナを高くしようと意識している。だけどまだまだ。いろいろなところへ出でいくことで情報を得ていかなければならない。
- ④ ふれあいランチに来ることができる人は少数（元気な高齢者だけ）。来ることができない方と関わる方法を考える必要がある
- ④ SOSをうまくキャッチしてつなぐ
- ④ ちょうど10年！閉校に伴い解散することとなった。今後は機能を学童へ移す。  
解散後も学童の中で関わりをもてたらと思っている。
- ④ 夏休み等に協力できる方の確保
- ④ 毎月1回開催。利用者が増えている。でも半数は他地区へ行くかもしれない。明和がいい！と思える地区を目指したい。
- ④ やんちゃーずの活動場所の確保

### ② 新たに実施したいこと

- ④ 常設型のサロン
- ④ 保育園の活動した何か
- ④ 小学校を活用した活動
- ④ 配食サービスの実施
- ④ 横のつながり
- ④ 災害時における配慮が必要な方々の支援や体制について検討したい

## 防犯・防災部会

### ① 見直しきそうな行事、事業

- ・明和小学校の児童に、防犯ポスターの提出を依頼し、表彰している。学校統合に伴い、西の杜学園にどのように継承していくのか考えたい。

### ② 新たに実施したいこと

- ・地区内の危険箇所の把握
- ・地区内の環境整備
- ・七夕キャンペーンを学童と連携をとって出来ないか。
- ・防犯組合の担当ではないかもしれないが、徘徊高齢者の見守りが必要では。
- ・高齢者の免許返納が話題、車両の購入にも注意をする必要がある。販売店と情報共有できれば良いのだが。

(参考)  
検討会の様子



(参考)  
検討会の様子

